



感じ取ろう  
見つけよう

2・3年生下

p4~7

『花』（ ）作詞 （ ）作曲

♪予習しておこう!

言葉と音楽の関わりの美しさを味わおう

(1節:春のうららの~ 2節:見ずやあけぼの~ 3節:にしきおりなす~)

1. 1節2節3節、似ているようで違いがある。どこが違う?何が違う?

リズム

旋律

構成

強弱

右の音楽の言葉を頼りに1~3節を比べてみよう。

←楽譜を眺めて探そう!

①今回のポイント! <明治時代に“西洋音楽で日本語の美しさを表したい”という滝さんの思い>

A

言葉のまとまりとリズムのかかわり

B

言葉の意味と強弱のかかわり

C

言葉の意味とリズムのかかわり

表現しよう

②教科書の楽譜中①が具体的に表れている部分に印をつけておこう。

←分かる範囲でOK

2. 作曲者の思いを生かして歌うには、どのように歌ったら良いだろう?楽譜に書き込みながら練習しよう。

←↓ここは授業で歌ってから考えればOK

3. 友達と演奏発表! ポイントは (テストとも言います)

○選択

A コース・・・高音部を2人で (高音部希望者の中で出席番号順)

B コース・・・低音部を2人で (低音部希望者の中で出席番号順)

C コース・・・高音部1人低音部1人で (ペアは自分で探す。ダブってもOK。探せなかったら先生に相

見つけたこと・感じ取ったこと・表現しやすい高さ・選択しよう、の1つ1つを

参考

♪調べられる人は記入しておこう。紹介文の資料に役立ちます。

● 作詞者 <sup>たけしま はごろも</sup> 武島 羽衣



(生 ~没 ) 明治~昭和

Handwriting practice lines for the lyrics of Takeshima Hazoromo.

● 作曲者 <sup>たき れんたろう</sup> 滝 廉太郎



(生 ~没 ) 明治

Handwriting practice lines for the lyrics of Taki Rentarou.

● 作品 について

滝の作品は、日本の音楽の歴史上からは、とても重要な位置を占める。単にその作品が優れている、というのではなく、西洋の文化が輸入された時代に、その西洋の音楽の素材(音階((長調・短調))ピアノ伴奏による歌曲等)を用いて、初めて日本人の心情の表出に成功し、その後の日本の音楽の発展に大きな影響を与えたのである...

また、花は有節歌曲といえます。言葉のまとまり(音の上がり下がり・リズム・語感など)を生かすために、1節~3節をそれぞれ言葉に沿ったメロディーで作り上げている。また、3節の最後は曲を締めくくるフレーズとしていっそう発展させ、華やかさを見せている。



3年 ( ) 組 氏名 ( )